

放射光共同利用実験審査委員会速報

放射光実験施設運営部門 君島堅一
北島義典

2024年9月30日(月)に、第64回放射光共同利用実験審査委員会(PF-PAC)全体会議が、オンライン会議形式で開催されました。放射光実験施設報告やPF-PAC制度の改正など実験施設運営に関する重要事項の報告と協議が行われました。今回は課題審査もなく、審議事項はありませんでした。

報告事項(抜粋)

・放射光実験施設報告(五十嵐実験施設長)

2024年度の運転計画、PF研究会、BL-12A及びBL-11の現状と予定などについて報告がありました。

・P型課題審査結果

前回会議以降に申請されたP型課題の審査結果が報告されました。

協議事項(抜粋)

1. 開発研究多機能ビームラインの運用制度について

開発研究多機能ビームライン(BL-11)の利用開始に向けて新しいカテゴリーRD課題(仮称)を新設することに関して意見交換しました。2025年度後期(2025年春の申請)から始められるよう、年度内には結論を得るようとする予定としています。

2. 課題申請書の改訂について

これまでの課題審査で提起された問題点を解消するため、課題申請書の記載事項の変更(申請システムの改修を伴う書式の変更)と記述内容に関するルールを定めて周知することについて意見交換しました。方向性については概ね了解されたので申請システムの改修の準備を始めることとしました。

3. 旅費の公平な配分について

主に航空運賃について請求される旅費に大きな差異がある例があり、限られた予算からの旅費の支出について金額や回数の制限を設けるべきか、「公平な配分」のためにはどうすべきかについて、意見交換しました。

4. S2型課題の説明の見直しについて

従来の説明では「長期のビームタイムを必要とする」「高度な研究・難易度の高い研究」を行うためのカテゴリーとされていますが、これを見直すべきかどうかについて意見交換しました。

第174回物質構造科学研究所運営会議議事次第

日時:2023年9月9日(月) 15:15~

場所:高エネルギー加速器研究機構管理棟大会議室 +
ウェブ(Zoom)併用

【1】第173回議事要録の確認について

【2】審議

- (1) マルチプローブ共同利用実験課題に関する申合せの改正について
- (2) 2024年度後期ミュオン共同利用S型実験課題審査結果について
- (3) 2024B期J-PARC/MLFにおける大学共同利用中性子実験課題(一般・産業利用)の審査結果について
- (4) 2024B期J-PARC/MLFにおける大学共同利用ミュオン実験課題(一般)の審査結果について
- (5) 次期研究主幹の選考について
- (6) 次期技術副主幹の選考について
- (7) 教員人事(物構研24-1・准教授1名)
- (8) 教員人事(物構研24-2・教授1名)
- (9) 教員人事(物構研24-3・教授1名)
- (10) 教員人事(物構研24-4・教授1名)
- (11) 教員人事(放射光施設・特定人事・特別教授1名)
- (12) 教員人事(ミュオン・特定人事・特別教授1名)

【3】協議

- (1) 中性子イメージングについて

【4】報告

- (1) 人事異動
- (2) 研究員の選考結果について
- (3) 2024年度後期マルチプローブ共同利用実験課題審査結果について
- (4) 2024年度後期放射光共同利用実験課題審査結果について(条件解除)
- (5) 2024年度通期放射光共同利用実験課題審査結果について

【5】研究活動報告(資料配布のみ)

- (1) 物質構造科学研究所報告
- (2) 素粒子原子核研究所報告
- (3) 加速器研究施設報告
- (4) 共通基盤研究施設報告

物構研コロキウム

日時：2024年10月7日（月）15:30～（4号館セミナーホール & Zoom）

題名：#64 文化財科学からみた文理融合研究における量子ビーム利用への期待－非鉄金属生産技術を事例に－

講師：杓名貴彦氏（国立科学博物館）

日時：2024年11月14日（木）15:30～（東海キャンパス（1号館3階324室）& Zoom）

題名：#65 クライオ電子顕微鏡による生体分子イメージングータンパク質粒子から細胞までー

講師：前田晋太郎氏（サーモフィッシャーサイエンティフィック）